

# 昭和56年度 学位授与・単位修得論文一覧

〔論文題目, 提出者氏名, (指導教官)〕

## 昭和56年度 博士課程単位修得論文

### 商学研究科

三井大元方制度の展開——江戸時代における三井家事業の

企業形態と管理組織——	西川 登	(米川 伸一)
社会・技術システム論と労働の人間化	神田 良	(田島 壮幸)
多属性効用理論の研究	高山 康男	(宮川 公男)
事業部制組織における内部振替価格の研究(上・下)	鳥居 宏史	(岡本 清)
企業の成長性, 収益性と経営戦略	尹 仁虎	(宮川 公男)
商品先物取引の諸側面	小山 良	(田内 幸一)

### 経済学研究科

ヴァイツゼッカーの搾取概念	長浦 建司	(高須賀義博)
ケインズ経済学研究	青木 正紀	(荒 憲治郎)

ESSAYS ON THE THEORY OF CAPITAL, DISTRIBUTION

AND GROWTH	浅田統一郎	(荒 憲治郎)
経済的危機理論の展望と分析	都留 康	(高須賀義博)
韓国の貿易発展と総合貿易商社の活動	李 鍾允	(溝口 敏行)
第一次大戦前におけるイギリス保険企業の成長	米山 高生	(高須賀義博)
日本産業組合の構造的分析	大門 正克	(中村 政則)
日本中世荘園における名の実態と農民的土地所有	蔵持 重裕	(永原 慶二)
明治初期畑作農村の諸階層——経営・行動・意識——	佐藤 正広	(中村 政則)

The Roles of Domestic Demand and Production Condition

in Export Performance (The Case of Thai Textile

Industry) スピー・ティラワニントン (山沢 逸平)

十二世紀中葉ノルマン・アンジュー諸王治下の王室 都築 彰 (山田 欣吾)

### 法学研究科

職場占拠争議行為の法理 石井 保雄 (蓼沼 謙一)  
 チェコスロヴァキアの対ソ政策 1919—1922年 林 忠行 (細谷 千博)  
 ソ連反体制運動の国際化 (I・II・III) 吉川 元 (細谷 千博)  
 西ドイツ・オーストリア行政手続法論 (上・下) 山田 洋 (市原昌三郎)  
 ソ連経済外交の内政的構造  
 ——コスイギンからブレジネフへ—— (上・下) 岩田 賢司 (細谷 千博)

### 社会学研究科

日本軍部の国民動員政策 功刀 俊洋 (藤原 彰)  
 満州事変下における軍部 吉田 裕 (藤原 彰)  
 産業報国運動 荒川 章二 (藤原 彰)  
 中心地理論と経済地理学 水岡不二雄 (竹内 啓一)  
 ホブスの「論理学」と「第一哲学」 細田 久義 (鈴木 秀勇)  
 社会主義経済の価格形成モデル 田畑 理一 (宮鍋 幟)  
 1916年の中国・交通両銀行兌換停止について 味岡 徹 (木山 英雄)  
 『倫理学』における「幾何学的秩序」の意味と構造 桜井 直文 (田中 克彦)  
 蒙古祖語の*i*音に関する蒙古語諸方言の比較研究 栗林 均 (田中 克彦)  
 「フォイエエルバッハ・テーゼ」の研究 渡辺 憲正 (良知 力)  
 労働者アジテーション (1863~64) におけるラッサールの  
 挫折によせて 篠原 敏昭 (良知 力)  
 ヘーゲル『美学講義』序論と唯物論 志田 昇 (岩崎 允胤)  
 経験と政治——ヘーゲル政治哲学の研究—— 赤井 正二 (岩崎 允胤)  
 アダム・スミス政治社会論の一考察 返町 和久 (大野精三郎)  
 プレハーノフと西欧社会主義 坂本 博 (都築 忠七)  
 吉野作造の民主主義思想 イ・ケトット・スラジャヤ (安丸 良夫)  
 平江県1925~1928——農民運動から平江蜂起へ—— 三好 章 (三谷 孝)

## 昭和56年度 修士学位論文

## 商学研究科

G.O. メイ会計学説の研究 (上・下)	佐藤 文雄	(中村 忠)
現代企業予算の研究		
——短期利益計画と利益統制 (上・下)	武脇 誠	(岡本 清)
短期利益計画の会計		
——大綱の利益計画を中心として——	許 貴珍	(岡本 清)
A STUDY OF RICE MARKETING IN THE PHILIPPINES	上田 隆徳	(田内 幸一)
交通プロジェクトの経済評価に関する一考察	高橋 望	(杉山 武彦)
国際金融市場としての香港とシンガポールの発展	陳 景山	(吉野 昌甫)
香港アパレル産業に関する一考察	陳 国強	(田内 幸一)

## 経済学研究科

恐慌論研究序説	戸田 雄幸	(種瀬 茂)
Overlapping Generation Model について	篠塚 友一	(荒 憲治郎)
誘因両立性と不完全情報	坪沼 秀昌	(時子山和彦)
AGGREGATION AND DEMAND THEORY	戸田 学	(荒 憲治郎)
企業年金と金融資本の支配	中本 悟	(種瀬 茂)
利子問題について	池尾 愛子	(美濃口武雄)
国際収支論における資産市場アプローチ	李 基東	(池間 誠)
通貨代替下の国際収支理論の展開	奥田 英信	(山沢 逸平)
THE PROBLEMS INVOLVED IN THE TRANSFER OF JAPANESE TECHNOLOGIES	パール・ヨーコ・イマダ	(山沢 逸平)

## 法学研究科

農地所有権制限の構造と展開	高橋 寿一	(川井 健)
ハンブルグ・ルールと船荷証券	半田 稔	(喜多 了祐)
労務指揮権概念の再検討	藤原 稔弘	(蓼沼 謙一)

アメリカにおける公正裁判と報道の自由	藤田 憲一	(堀部 政男)
欧州共同体政策と対外的要因	高瀬 幹雄	(細谷 千博)
フランス第一帝制確立期における人民投票制度(上・下)	乗本せつ子	(杉原 泰雄)
行政契約論(1・2)	石井 昇	(市原昌三郎)
アメリカ善隣外交とメキシコ(一・二)	上村 直樹	(有賀 貞)
国連安全保障理事会における紛争の平和的処理	川崎 恭治	(皆川 洗)

### 社会学研究科

明治・大正期における日本製糸労働者の存在状態

	モルテニ・コラード	(藤原 彰)
ビョートル・ストルーヴェの初期思想研究	永田 羊子	(佐藤 毅)
反省と想像力		
——ライトミルズと想像力の知識社会学——	伊奈 正人	(佐藤 毅)
ウィリアム・モリス——「火の河」をめぐる——	田総 哲	(都築 忠七)
マルクス経済学批判における人格概念と物象化	真田 哲也	(岩崎 允胤)
感情に内在する規範と理性		
——スピノザ研究を通して——	田中 寿子	(岩崎 允胤)
チュニジアにおける農業改革	原田ひとみ	(竹内 啓一)
資本概念形成と単純流通	宮沢 俊郎	(良知 力)
マルクスの労働過程の精神的諸機能論	岩原 正行	(古賀英三郎)